

二九六四番

かくのみに ありける君を 衣ならば 下にも着
むと 我が思へりける

二九六五番

椽の 袷の衣 裏にせば 我強ひめやも 君が
来まさぬ

二九六六番

紅の 薄染め衣 浅らかに 相見し人に 恋ふ
るところかも